

保証人脱退願書・加入証書・変更に関する同意書記入例

《例題》 6/1 連盟太一さんが連帯保証人を脱退。

借入当初

借 受 人：盛岡修二
連帯保証人：連盟太一 ※脱退
：滝沢健太

変更後

借 受 人：盛岡修二
連帯保証人：矢巾恵子 ※新規
：滝沢健太

(様式No.20)

保証人脱退願書

貸付番号
係 照合

記入日 ○年○月○日

一般社団法人
岩手県農林漁業団体役員連盟
理事長 ●●●● 殿

※該当するものを○で囲ってください。
約束手形

私は、貴連盟に差し入れた○年 6月 26日付貸付番号 S00500 の金銭消費貸借契約書に基づいて貴連盟に対して負担する一切の債務について保証人となっていますが、今般の貴連盟の承諾を得て保証人としての地位を脱退し、現在発生している債務も含めて、上記債務の免除をお願い申し上げます。

脱退する保証人 会員番号 14050070
分会名 ○○○○組合
住 所 盛岡市○丁目○番○号
氏 名 連盟 太一 (印)

08-030

既に脱退された場合は、借受人が代筆します。
(その場合、印鑑不要)

(様式No.19)

保証加入証書

貸付番号
係 照合

記入日 ○年○月○日

一般社団法人
岩手県農林漁業団体役員連盟
理事長 ●●●● 殿

借 受 人 会員番号 14050999
分会名 ○○○○組合
住 所 盛岡市○丁目○番○号
氏 名 盛岡 修二 (印)

連帯保証人 会員番号 14050087
分会名 ○○○○組合
住 所 矢巾町○丁目○番○号
氏 名 矢巾 恵子 (印)

※該当するものを○で囲ってください。
約束手形

保証人は、借受人が○年 6月 26日付貸付番号 S00500 の金銭消費貸借契約書(以下「原契約書」という。)に基づき貴連盟に対して負担している一切の債務について、債務者と連帯して保証債務を負い、その履行については、債務者が別に差し入れた原契約書の各条項ならびに下記条項に従います。
第1条 保証人は、借受人の貴連盟に対する正会員積立金その他の債権をもって相殺はしません。
第2条 保証人は、貴連盟がその都度によって担保若しくは他の保証を変更、解除しても免責を主張しません。
第3条 保証人は、この保証債務を履行した場合、代位によって貴連盟から取得した権利は、借受人と貴連盟との取引継続中は、貴連盟の同意がなければこれを行いません。もし、貴連盟の請求があれば、その権利または順位を貴連盟に無償で譲渡します。

08-029

収入印紙 200 円を必ず貼付します。
(消印は借受人または連帯保証人いずれか片方が押印していればOK)

(様式No.21)

保証人(又は変更)に関する同意書(連帯保証人用)

貸付番号
係 照合

記入日 ○年○月○日

一般社団法人
岩手県農林漁業団体役員連盟
理事長 ●●●● 殿

借 受 人 会員番号 14050999
分会名 ○○○○組合
住 所 盛岡市○丁目○番○号
氏 名 盛岡 修二 (印)

連帯保証人 会員番号 14050110
分会名 ○○○○組合
住 所 滝沢市○丁目○番○号
氏 名 滝沢 健太 (印)

※該当するものを○で囲ってください。
約束手形

保証人は、債務者が○年 6月 26日付貸付番号 S00500 の金銭消費貸借契約書に基づき貴連盟に対して負担する一切の債務につき連帯保証をしておりますが、今般貴連盟に対して、同債務の連帯保証人 連盟 太一 の保証債務を免除し、新たに連帯保証人として 矢巾 恵子 を加入させることについては、異議なくこれに同意し、その免除(又は変更)にかかわらず引き続き上記債務額全額について従来どおり連帯保証の責めを負います。

以 上

08-031

既連帯保証人の氏名等を記入します。

新たな連帯保証人の氏名を記入します。

脱退する連帯保証人の氏名を記入します。